

# VERIFICATION STATEMENT

Project ID: PRJN-366753

## 美津濃株式会社

### <検証の目的>

DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社は、美津濃株式会社（以下、組織）より、組織の作成した「ランニングシューズ Wave Neo Ultra 及び Wave Neo Wind のライフサイクルにおける CO<sub>2</sub>排出量と植林による CO<sub>2</sub>吸収量の関係性に係る報告書」（以下、報告書）に報告される、特定されたシューズのライフサイクル全般における CO<sub>2</sub>排出量（以下、製品のカーボンフットプリント）、及び特定された植林活動に対する組織の寄付金額に伴う CO<sub>2</sub>吸収量（以下、植林による CO<sub>2</sub>吸収量）に関して第三者検証を依頼された。組織における算定と報告の目的は、カーボンニュートラルの実現に向けて、特定のシューズに対して"Balancing our carbon impact"（すなわち組織の定義する植林によるカーボンオフセット）と表現することが適切であることを確認することにある。また本検証業務の目的は、組織の主張するカーボンフットプリント、及び森林による CO<sub>2</sub>吸収量に関して、算定基準に基づいて適正に算定・報告されていることを確認し、独立した立場から意見表明することにある。

### <検証の範囲>

検証の範囲は、報告書に記載された製品のカーボンフットプリント、及び植林による CO<sub>2</sub>吸収量である。（次ページを参照）

### <算定・検証基準>

検証対象である製品のカーボンフットプリントの算定・報告の基準は、ISO14067:2018 を援用した組織の定める Life Cycle Assessment 算定方針及び関連する算定手順である。また植林による CO<sub>2</sub>吸収量の算定・報告の基準は、組織と契約関係にある National Forest Foundation（植林管理団体）の提示する U.S. Forest Service Forest Vegetation Simulator (FVS)を参照した。一方、検証の基準は、ISO14064-3:2019 を基にした DNV 検証手順とした。

### <検証プロセスと方法論>

上記の検証基準を満たしていることについては、データ算定結果、関連する文書記録類及び提供された十分な証拠のレビュー、要員へのインタビューによって確認された。

### <検証されたデータ（特定されたシューズ）>

- シューズ生産期間：2022年4月～2022年7月
- 生産場所：ベトナム

対象製品（モデル名）	ランニングシューズ（Wave Neo Ultra）		ランニングシューズ（Wave Neo Wind）	
品番	R280	R281	R294	R295
各品番の生産量	13,365 足	9,343 足	17,616 足	11,554 足
対象製品の発注書番号	S51644, S51645, S51678, S51679, FLV22501ITSQGB, FV2204N, FV2205N, 162238-OP, 162239-OP, FLV22013F01MK, FLV22023F01MK, P01215, P01247, P01380, FLVPO2022001-0099SDD, FLVPO2022001-0100SDD, 162304-OP, 162306-OP, 162913-OP, AB2201011, AB2202003, 2204FV10U-B, 2205FV10U-B1			
ライフサイクル CO <sub>2</sub> 排出量	10.915 kg-CO <sub>2</sub> eq/足		11.372 kg-CO <sub>2</sub> eq/足	
CO <sub>2</sub> 総排出量	10.915kg-CO <sub>2</sub> eq/足 x (13,365 足 + 9,343 足) = 247,857.82kg-CO <sub>2</sub> eq		11.372kg-CO <sub>2</sub> eq/足 x (17,616 足 + 11,554 足) = 331,721.24kg-CO <sub>2</sub> eq	
	247,857.82 kg-CO <sub>2</sub> eq + 331,721.24 kg-CO <sub>2</sub> eq = <b>579.57906 ton-CO<sub>2</sub>eq</b>			

#### <検証されたデータ（植林による CO<sub>2</sub>吸収量）>

- 植林数：100,000 本
- 植林管理団体：National Forest Foundation ([National Forest Foundation \(nationalforests.org\)](http://nationalforests.org))
- 組織による植林管理団体への寄付額：USD100,000 (USD1 の寄付につき苗木 1 本を植林する)
- CO<sub>2</sub>吸収量：合計 **54,798 ton-CO<sub>2</sub>eq** (植林後、木の生育期間を 90 年と推定)

植林エリア名	Conasauga Ranger District	Oconee Ranger District
植林数（植林面積）	44,714 本 (158 エーカー)	55,286 本 (81 エーカー)
樹種	Long leaf pine	Long leaf pine
作業期間	2022 年 1 月 28 日-31 日	2022 年 2 月 3 日-27 日
実施者	Total Timberland Solutions	Express Forestry
GPS 情報	34.66058, -85.2049	33.308734, -83.524418
追跡番号 (USFS Land Status Map)	A-3000v	U-55

#### <検証声明>

DNV の限定的保証水準に基づく意見として、報告書に報告されている、特定のシューズに対して "Balancing our carbon impact" (すなわち組織の定義する植林によるカーボンオフセット) と表現することが適切であることを確認するために算定された製品のカーボンフットプリント、及び植林による CO<sub>2</sub>吸収量の主張に関して、組織の算定結果を適正に反映していないことを表す誤りは認められなかった。なお DNV は、本検証業務に限らずグループレベルで組織と財務上の関連性がないことを表明する。

<検証意見>

- 無限定適正意見  
 限定付適正意見  
 不適正意見



場所・日時：日本・神戸、2022年07月08日  
DNVビジネス・アシユアランス・ジャパン株式会社



田邊 康一郎  
主任検証人



前田 直樹  
代表取締役社長

This Verification Opinion is based on the information made available to us and the engagement conditions detailed above. Hence, DNV cannot guarantee the accuracy or correctness of the information. DNV cannot be held liable by any party relying or acting upon this Verification Opinion.  
[DNV Business Assurance Japan K.K. Sannomiya Chuo Bldg.9th Floor, 4-2-20, Goko-dori, Chuo-ku, Kobe 651-0087](#)